

アジア政経学会 2006年度第3回理事会 議事録

1. 日時 2006年7月1日(土) 15:00~17:00
2. 会場 霞山会館さつきの間
3. 理事総数 24名
4. 出席者 10名(家近・巖・国分・佐藤・末廣・高橋・高原・武田
・田村・山本)
(+監事:石井)(+特任理事:竹中・丸川)
(+塚本隆敏・西日本大会実行委員長)
5. 委任状提出者 9名
6. 出席者合計 19名
7. 議長 国分理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、国分理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・高橋理事より本日の出席者は19名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、高橋伸夫氏、山本信人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2005年5月27日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 西日本大会(7月8日、於:中京大学)の準備状況について

実行委員長の塚本隆敏会員より、西日本大会の詳細についての報告が行われた。

議案2 本年度全国大会(10月28・29日、於:慶応大学日吉キャンパス)について

高原理事(東日本研究担当)より、全国大会のプログラム案についての報告があり、これに基づいて討議が行われた。

議案3 『アジア研究』の編集状況、および投稿規程の改訂について

武田理事(編集担当)より、以下4点の報告が行われた。

(1) 投稿規程の改訂(2006.5.27実施の、第1回編集委員会にて決議)

『アジア研究』投稿規程改定案の詳細について説明が行われ、承認された。

(2) 非会員査読者への謝礼提供(第1回編集委員会にて決議)

5千円相当の図書券を謝礼として提供することが承認された。

(3) 『アジア研究』第52巻第3号の掲載内容についての報告が行われた。7月14日に発送の予定であり、なお、今号から、従来より30部多い1680部に増刷されるこ

ととなった。

- (4) 『アジア研究』投稿および査読審査状況（審査対象期間は 2006.1.1～6.30）についての報告が行われた。

議案 4 ニュースレター、ホームページの改訂について

山本理事（広報担当）より以下の報告・通知が行われた。

- (1) 次回のニュースレターの発行は、西日本大会の開催日の都合により、通常より遅い、8月末～9月初め頃を予定しているとの報告が行われ、承認された。
- (2) 業務担当理事への依頼事項として、ニュースレターに掲載すべき原稿があれば、8月4日までに提出願いたいとの要請があった。
- (3) ニュースレターを含む学会刊行物の、バックナンバー在庫の取扱いについて討議が行われ、ホームページに掲載済みのものについては、処分するとの方針が決定した。

議案 5 本年度優秀論文賞について

「アジア政経学会優秀論文賞」選考委員長の石井監事より、本年度選考対象論文（対象期間：第51巻第4号～第52巻第3号）についての報告と説明が行われた。これに関しての討議を経て、選考対象となる論文が確定した。

議案 6 『現代アジア叢書』（仮）について

国分理事長より、来年秋を目標に刊行予定との報告が行われた。内容は、全3巻で、高原理事、竹中特任理事、武田理事が各巻の編集代表者に決定した。また各巻15名程度の執筆候補者もほぼ決定し、7月半ばに執筆依頼を始めるとの報告が行われた。

議案 7 入・退会者について

以下の新入会希望者4名、退会者1名の承認が行われた。

<新入会> 巖成男、河野毅、塩崎悠輝、藤田麻衣

<退会> 蔭山雅博

その他の議案

①高橋理事より、外務省に出向き2005年度事業報告を済ませたこと、また、今後の学会活動への協力要請を行ったとの報告が行われた。

②次回理事会は、2006年9月2日（土）15:00より、霞山会館にて開催予定である。

以 上

国分議長が午後17時00分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成18年7月1日

財団法人アジア政経学会

議長

岡分良作



議事録署名人

高橋伸夫



議事録署名人

山本信人

